

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	大腸内視鏡検査で、10–14mm の大腸腺腫と診断された方					
②研究課題名	10–14mm の表面平坦型・無茎性大腸腺腫に対する低出力純切開波スネアアポリペクトミーの有用性と安全性に関する前向き観察研究					
③実施予定期間	承認日 ~ 2022 年 12 月					
④実施機関	静岡がんセンター					
⑤研究代表者	氏名	今井健一郎	所属	静岡がんセンター 内視鏡科		
⑥当院の研究代表者	氏名	今井健一郎	所属	静岡がんセンター 内視鏡科		
⑦使用する検体・データ	内視鏡所見、病理所見					
⑧目的	10mm 以上の大腸ポリープの切除には、スネアという金属のワイヤーで出来た輪っかで、ポリープをつかみ、電気を流して切除する方法が一般的です。しかし、電気の熱でやけどのような状態になり、傷から出血したり、痛むことがあります。10–14mm の大きさのポリープを、通常よりも出力の低い電気を流して切除する方法がうまく、そして安全に切り取ることができるのはないかと考えています。この研究の目的は、超低出力の電気を用いた切除方法がうまく、安全にできるのかをしらべることです。					
⑨方法	10–14mm の良性ポリープに対し、内視鏡的切除を予定している患者さんに、通常の診療として切除を行い、病変の残存がないかを確認するために切除部位の周囲 4 ケ所から組織をとります。治療によって得られた所見は、内視鏡所見用紙に記載します。病理検査でポリープが取り切れたか、を評価します。切除後 30 日間の期間に悪いことが起こっていないか、外来受診日にお聞きします。					
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日		2019 年 8 月 7 日			
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。					
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。					
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。					
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。					
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。					
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222 (内線 3379)		
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。					
	後日、あらためて研究者より直接回答いたします。					

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。